

宇津宮 功（うつみや・いさお）さん（新 15 回生）の横顔



昭和 20 年（1945 年） 盛岡市生まれ

昭和 35 年（1960 年） 岩手高校入学

在学中は絵画部に所属、担任は小笠原哲二先生

思い出に残る先生は武田彩吉先生（歌人の武島繁太郎氏）

昭和 38 年（1963 年） 同校卒業

〃 武蔵野美大造型学部油絵科入学

昭和 42 年（1967 年） 同大卒業

武蔵野美大卒業と同時に渡仏。1967 年から 69 年までパリ美術学校・ベルナール・サンジェ教室に在籍し、併せて主にパリを拠点に精力的に創作活動を開始した。独自の技法、スプレー絵画でフランス絵画界にデビューを果たし、以降、50 年以上にわたり数々の絵画作品を欧州各地で発表。萬鉄五郎記念美術館（岩手県花巻市）で個展を開いた際、同美術館は「岩手での原体験や神話的世界を融合した異次元の空間世界。ダイナミックなストロークと力強く攻撃的な色彩で異空間を舞う肉体のエネルギーを物語として歌い上げている」（要旨）と評した。著書に『パリの絵描きの夢舞台』（未知谷）。



作品名「折りたたまれた人間達」

【個展】①10 月 14 日まで盛岡市本町のインプレクサスアートギャラリーで個展を開催中。

②東京都中央区日本橋の日本画廊で 10 月 11～24 日の日程で個展を開催する。

時間 10：30～17：00（最終日は 15：00 まで）、14、15、22 日休み。入場無料。